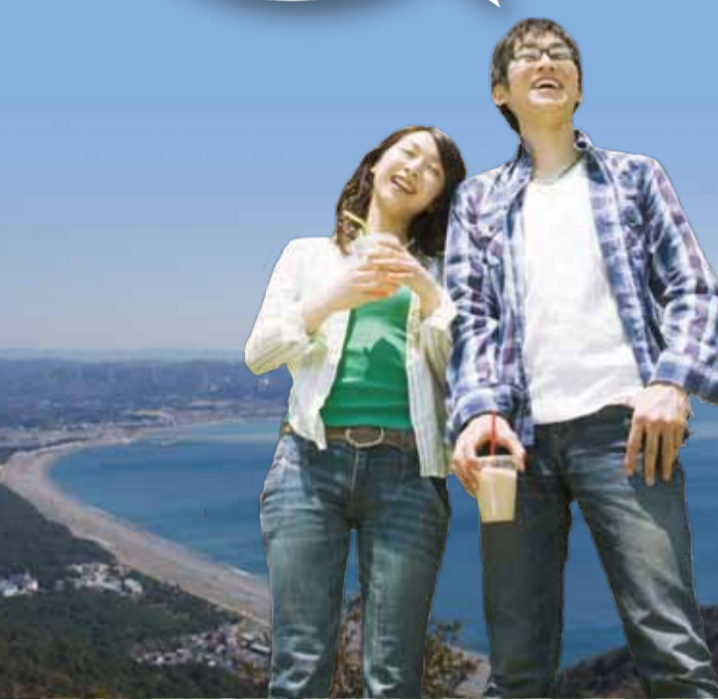


ドライヴMAP

日高のお祭り、見に来てください。
**日高を
観光・体験・祭り・自然
満喫!!**



歴史と自然がおりなす “日高の路”



日高広域観光振興協議会

日高振興局 地域振興部 企画産業課内

〒644-0011 御坊市湯川町財部651
TEL.0738-24-2946 FAX.0738-24-3312
http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/130500

- 観光に関するお問い合わせ
- 御坊市観光協会 御坊市館350 御坊市役所内
TEL.0738-23-5531
 - 美浜町役場産業建設課 日高郡美浜町和1138-278
TEL.0738-23-4951
 - 日高町観光協会 日高町高家626 日高町役場内
TEL.0738-63-3806
 - 由良町観光協会 日高郡由良町里1220-1 由良町役場内
TEL.0738-65-1203
 - 日高川町観光協会 日高郡日高川町土生160 日高川町役場内
TEL.0738-22-2041
 - 印南町観光協会 日高郡印南町印南2252-1 印南町役場内
TEL.0738-42-1737
 - みなべ観光協会 日高郡みなべ町芝742 みなべ町役場内
TEL.0739-72-4949



笑い祭(日高町)

日高川町の丹生神社では毎年実りの秋に「丹生神社例大祭(笑い祭)」という奇祭が執り行われます。このお祭りは神様の集合時間に遅れた氏神さまを笑いおもてお慰めしたことから始まったといわれ、この笑い祭で有名なのは、なんとと言っても「鈴振りさん」と呼ばれる白塗りのとてもしゃべりなお化けをしたおじさんです。各地区から「御旅所」に集まってきた人々を、神社へと導く「御渡り」に登場し、鈴振りさんと、福餅を持った餅持ちさんが、神社までの道のりを「エーラクシャ(家(永)じや)ヨーラクシャ(世は楽じや) 笑え笑え〜」と沿道の人たちを囃してながら歩いていきます。見ている人たちも笑わずにはいられない...という愉快なお祭りです。
問/日高川町観光協会 0738-22-2041



印南祭(印南町)

10月2日には、紀南地方の先陣をきって印南八幡と山口八幡の祭礼が行われます。山口八幡の祭りでは、7台の屋台と神輿が印南浜まで勇士に渡御し、浜辺では紀州雑賀衆ゆかりの雑賀踊りや奴踊り、6頭の獅子舞が奉納されます。屋台と屋台が激しくぶつかりあい、祭りが高じて喧嘩になったことも度々あったときがあります。一方、印南八幡では、屋台4台と神輿が、水音高く印南川に飛び込み、祭装束の男衆が、肩まで水につかりながら川を渡るさまは、力強く勇ましく、浜では重箱獅子の演技と4頭の獅子舞が奉納されます。いくつもの太鼓の響きに祭りは最高潮を迎えます。
問/印南町産業課 0738-42-1737



須賀神社の秋祭(みなべ町)

10月8日 例祭宵宮
午後より境内の馬場(直線距離240m)を馬が2頭ずつ駆ける競馬が見物である。現在、県内においても数少ない競馬神事であり、合計6頭の馬が相手を変え、競う姿は迫力がある。9日の例大祭でも行われる。10月9日 例大祭(御霊祭)
巫女による浦安の舞の奉納、各字幟、山車、笠鉾、獅子舞、戎子供神輿、馬が行列をなし、渡御を行う。色とりどりの幟が鮮やかに渡御を華やかにする。
渡御も終わり、広場にて獅子舞の奉納が行われた後、各字の幟を広場で倒す幟倒しが行われ、それを合図に馬場では競馬が始まり、例大祭の最後を飾る。(約6頭の馬が相手を変えながら競う)
問/須賀神社 0739-74-2204



凡例

	自動車道		市町村役場		日高地方の夕陽百選!
	国道		温泉		
	主要地方道		中紀バス		
	市町村界		御坊南バス		
	JR路線		龍神自動車		
	熊野古道		熊野古道		

